

龍ヶ崎市北竜台防犯ステーションの活動を紹介します！

■問い合わせ：交通防犯課防犯対策グループ☎内線 493

龍ヶ崎市北竜台防犯ステーション (HBS) ってなに？

地域ぐるみの防犯体制を充実させることで、誰もが安全・安心に暮らせるよう市が開設した防犯施設です。地域に密着した防犯活動の拠点として活用しています。愛称の「HBS」は、北竜台地区の小中学生から応募のあった作品の中から採用しています。地域の皆さんに支えられながら、今年で開設7年目を迎えます。

どんなことをしているの？

HBSには市の防犯サポーターが勤務しています。青色防犯パトロールカーでの市内パトロールや小学生の見守りのほか、防犯情報の提供や警察署をはじめとする防犯関係団体との情報交換・共有の場として利用しています。防犯サポーターが休みの火曜日は、北竜台地区の防犯連絡員がボランティアで児童の下校見守りなどの活動を行っています。防犯上気になる情報がありましたら、お気軽にHBSにお寄せください。

交番とは違うの？

警察の施設ではないため、事件・事故の捜査や落とし物の受領などは法律上処理することができません。HBSの玄関脇に緊急通報用の「警察直通緊急電話」が設置されており、勤務者が不在となる時間帯に利用することができます。



龍ヶ崎市 北竜台防犯ステーション (愛称：HBS)

■所在地：小柴 5-2-7

■開設日：平成 22 年 11 月 22 日

■開所時間：午後 1 時～9 時

(火曜日・年始を除く／火曜日は地域の防犯連絡員により開所しているため、開所時間が異なります)

「使っていないから、そのままにしておくより少しでもお金になればいいかな」「困っているみたいだから、少しの間なら置かせてあげてもいいかな」など、誰もが考えてしまいがちですが、悪質な業者などに土地を貸してしまうと、場合によっては一夜にして廃棄物や残土の山が築かれ、気付いた頃には一切連絡が付かなくなるということがあります。仮に連絡が付き「片付ける」と言ったとしても、片付けられるケースはほとんどありません。

残土などの置き逃げは行為者が一番悪いに決まっていますが、土地所有者(管理者)にも責任があります。「騙された」と思っても、多くの場合、後の処理は土地所有者などが「使っていないから、そのままにしておくより少しでもお金になればいいかな」「困っているみたいだから、少しの間なら置かせてあげてもいいかな」など、誰もが考えてしまいがちですが、悪質な業者などに土地を貸してしまうと、場合によっては一夜にして廃棄物や残土の山が築かれ、気付いた頃には一切連絡が付かなくなるということがあります。仮に連絡が付き「片付ける」と言ったとしても、片付けられるケースはほとんどありません。

不法投棄・野焼きを見つけたら…
いつもみんなで むらなくみはれ
不法投棄 110 番 ☎ 0120-536-380 へ

注意!

あなたの土地が狙われています!

■問い合わせ：環境対策課環境保全グループ☎60・1538
茨城県廃棄物対策課☎029・301・3033

悪質な業者などから金銭や甘い言葉(うまい話)で土地利用を求められ、安易に同意してしまった結果、大切な土地に廃棄物を不法投棄されたり、質の良い残土などを堆積される事象が発生しています。

「使っていないから、そのままにしておくより少しでもお金になればいいかな」「困っているみたいだから、少しの間なら置かせてあげてもいいかな」など、誰もが考えてしまいがちですが、悪質な業者などに土地を貸してしまうと、場合によっては一夜にして廃棄物や残土の山が築かれ、気付いた頃には一切連絡が付かなくなるということがあります。仮に連絡が付き「片付ける」と言ったとしても、片付けられるケースはほとんどありません。

また、業者などから話がなくとも、遊休地にいつの間にか不法投棄されていたという事例もあります。道路から奥まった人目につきにくい土地、手入れが行き届かない土地などが狙われていますので、定期的な見回りのほか、進入防止柵や不法投棄などの警告掲示板の設置が有効です。

